



市民ネットワーク北海道 議会レポート 北広島



北広島市議会議員
鶴谷さとみ



北広島市議会議員
佐々木ゆりか

発行/市民ネットワーク北海道 〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4F
TEL011-219-0112 FAX011-219-0113 ●ホームページ<https://snet21.jp/>

市民参加のまちづくり ～大事なことは市民が決める～



2024年元旦、能登半島地震が発生し、厳しい年明けとなりました。地震、津波による被害、その後も続く冬の避難生活…連日の災害報道に心が痛みます。今、何ができるか、「他人事にしない」支援が必要です。そして自分たちのまちづくりについて一緒に考えましょう。北広島では2023年Fビレッジが開業し、駅西口の再開発も進み、まちの形も変化しています。昨年秋、JR新駅の整備費用（85億～90億円）が報じられ、費用負担や今後の財政見通しについて、市に対して情報提供を求める陳情が出されました。市民ネットは、市民が新駅について考える材料が示されなくてはならないという立場から、「陳情を採択すべき」としました。また、2023年10月の第2回臨時会では、新駅および駅前広場等の「調査設計費用」として1億5,018万8千円の補正予算が提案されました。市民ネットは「JR新駅の整備計画案が策定される際には、市民参加条例に基づき、市民への丁寧な情報提供と広く合意形成を図ること」を賛成討論で主張し、賛成多数で可決。その後開催された市民説明会では、財政面を含めたさまざまな不安や、開業後の生活の変化について発言があり、まちづくりに対して大いに関心を持ち、ずっと暮らし続けたいからこそ「市民の思い」を伝える場となっていました。

大事なことは市民が決める時代です。市は、市民が判断するための情報を提供する責務があります。市民参加のまちづくりをめざし、今後も発信を続けていきます。



こんな北広島に暮らしたい 上野市長に予算要望を提出

11月9日

2024年度予算編成に向け、高齢者の生きがいづくり、フリースクール費用の負担軽減など重点項目7項目、福祉や教育、環境、平和など9つの分野にわたり77項目について、要望・提案を市長へ手渡しました。



障がい者支援などの福祉サービス情報が行き届くよう周知について、市長に直接伝えることができました。

北広島市議会 第2回臨時会 10月24日

- ◆ 補正予算案の市議会議決前に、JR新駅建設に関わる市民説明会(対話集会)を開催するよう市に求める陳情
- ◆ JR新駅の建設費を含めて、ボールパーク収支による財政推計の試算、財政指標(実質公債比率など)の試算を公表するよう市に求める陳情→陳情2件不採択
- ◆ 補正予算：小中学校保健室等エアコン整備経費2,550万円、及び交通結節点形成に係る新駅及び関連施設の調査設計等に要する経費1億5,018万円を可決